

受 総 第 3 9 5 号
令和 3 年 4 月 6 日

北栄町議会議長 前田 栄治 様

北栄町長 松本 昭夫

議会報告会における参加者からの要望等について（回答）

令和3年3月8日付発北議第35号で通知のありましたこのことについて、要望に対する町の回答をまとめましたので別紙のとおり回答します。

要望等に対する町の対応方針

	要望内容	要望に対する回答	担当課
1	<p>防災士と町及び自主防災組織との連携について</p> <p>防災士の資格を取ったが、町防災訓練に町から参加要請はなかった。また、自主防災組織からも何も言われなかった。</p> <p>防災士の資格取得後の活動をどうしていいかわからない。町全体で防災士の活用を積極的にしていただきたい。</p>	<p>町による防災士の養成は、「自助・共助」を目的としたものであり、「公助」を目的とした設置でないため、防災訓練等への参加要請等を控えていました。</p> <p>昨年、夏に開催した防災士による意見交換会で「町防災訓練に参加を依頼してはどうか」との意見をいただきましたので、その方向で調整をしています。</p> <p>意見交換会は、令和３年度も開催する予定にしていますので、ご意見等をいただければと思います。</p>	総務課
	<p>松くい虫防除について</p> <p>海岸侵食が進んでいる中で海岸線の松が伐倒駆除され、冬になると海からの波や風でブドウ畑に被害が出る可能性がある。早いうちに対策が取れなかったものか。植林しても成長するまでに時間がかかる。良い方法を考えて欲しい。</p>	<p>近年の暖冬や、夏場の少雨高温の影響により松くい虫の被害が拡大しています。これに対して、本年度も例年より早くに特別伐倒駆除にとりかかるなど対策を行っていますが、被害の拡大が想定を上回り毎年毎年予算増（公的負担増）となっています。</p> <p>松くい虫防除につきましては、松くい虫（マツノザイセンチュウ）と共生関係にあるマツノマダラカミキリムシが羽化（５～６月）するまでに、薬剤散布を行い松くい虫の被害拡大を予防します。さらには、松くい虫によって枯れた松を伐倒駆除（破砕処理まで）しています。そして、伐倒によって失われた松林を再生するため、松くい虫への耐性のある抵抗性クロマツを自治会などの協力を得て植林するというのが、予防、駆除、再生（育成）のサイクルです。百年以上をかけて人の手によって育ててきた松林ですので、再生にも時間がかかるのもやむを得ないと思います。（＊植林は２年生木を使用します。それ以上に 生育した松は植林には不向きで根付かないものが多くです。）</p> <p>長く海岸線の松林は、飛砂、塩害を防ぐ重要な役割を持っていました。しかし経営には不向きな森林でもあります。それゆえに先人は、所有や下草刈りなどの維持を個人に任せず村中持ちで所有し管理をする知恵でのりきりました。</p>	産業振興課 地域整備課

	要望内容	要望に対する回答	担当課
		<p>あらためて、歴史を再検証し、森林環境譲与税の活用を視野に森林所有者と集落や生産者による手で松林を守る自助共助の枠組みづくりを再構築し、公助とのバランスをうまく組み合わせることが、費用対効果の面からみても遠回りのようで近道になるものと思われます。</p> <p>また今後、山陰道（国道9号）が、地上より約7～8メートル上に盛土され延伸します。道路法面に対して植栽や植林を進めることで、冬季の北西方向からの風による影響を少しでも和らげる効果が期待できるのではないかと考えているところです。</p> <p>なお、冬の波浪による海浜の浸食につきましては、県が海流の調査・解析を進めながらサンドリサイクル・サンドバイパス等により養浜をおこなっており、当面はそれを見守るしかありませんので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>	
3	<p>中学校の部活動について</p> <p>子どもが少なくなっていく中で、将来、北条中、大栄中が一つの学校になっていくのではないかと感じている。</p> <p>その中で、現在、北条中にバレー部がないため大栄中に入学している生徒がいる。北条中の生徒が大栄中の部活動に所属して（その逆も）指導が受けられるようにして欲しい。</p>	<p>部活動は、中学校体育連盟が定める規則により、在籍する自校の部しか加入できないこととなっています。このような理由から、現状では校区外就学によりバレー部のある大栄中学校に転校していただく方法しかございませんので、ご理解いただきますようよろしくお願いします。</p>	教育総務課
4	<p>企業誘致について</p> <p>人口が減少していく中で、財政は今後厳しくなっていく。企業誘致が必要ではないか。</p>	<p>企業誘致については、鳥取県と連携して取り組みを行うとともに、企業ニーズを把握するため企業訪問を行っているところです。現在、町有地（旧三陽合織跡地）の購入希望者のプロポーザル方式による公募をはじめ、本町への進出を希望する企業に対して、立地相談、雇用相談のほか必要な支援を行っています。</p> <p>また、本町に拠点を置く既存の企業に対しても、規模拡大を積極的に支援することで新たな雇用を創出し、将来の地域活性化につなげていきます。</p>	産業振興課
5	<p>買い物をする店が欲しい</p> <p>北栄町では買い物が出来ない。湯梨</p>	<p>ご意見のとおり、本町は周辺地域と比較して小売店舗が少ない状況にあります。</p>	産業振興課

	要望内容	要望に対する回答	担当課
	浜町に行くか、琴浦町に行くかしかない。出来るなら町内で買い物をしたい。Aコープ下北条店を充実させるなどしないとお金が町外に出て行く一方である。このままでは買い物難民になってしまう。町内で買い物が出来るようにして欲しい。	<p>その中で、平成 29 年にはホームセンター、令和 3 年 1 月にはドラッグストアの出店がありましたように、将来の交通道路網整備への期待感も相まって、民間事業者における本町への出店の機運が高まりつつあるものと考えておりますので、今後も出店の意向がある事業者に対しては、商工会や中部産業支援センターなど関係機関と連携しながら積極的な支援を進めてまいります。</p> <p>また、道の駅「北条公園」のリニューアル（令和 7 年 4 月 O P E N 予定）に伴い、新たな指定管理者により、レストランや物販施設も運営されます。</p> <p>なお、北栄町では町民の交通利用の確保と負担軽減を目的にタクシー利用券による利用料助成（対象要件あり）を行っています。</p>	
6	<p>風力発電の景観について</p> <p>風力発電は日本海や大山を眺めるのには、無い方が良い。景観が悪くなる。</p> <p>風車が西側に延びるのは中止して欲しい。</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>いろいろとご意見はあろうかと思えます。</p> <p>総合的に勘案し対応してまいりたいと思えます。</p>	環境エネルギー課